

## 振動解析装置

機種： (株) 東陽テクニカ製 振動解析装置 OR34J-4+PL3

用途： 共振周波数の測定、振動の解析



### 仕 様

信号入力：チャンネル数	4ch
センサ	3軸加速度センサ 非接触変位センサ インパクトハンマ
信号出力：チャンネル数	1ch
出力波形	スイープサイン波
測定機能：伝達関数測定	ボード線図、ナイキスト線図の表示 フレームレート 2000fps で 528×480 画素での撮影 撮影画像と 4ch センサ信号を同期して記録、解析 撮影画像の解析により水平方向、垂直方向の変位計測

### 使用例：

共振周波数の測定や振動現象の解析に使用する装置です。機械部品に加速度センサを取り付け、インパクトハンマで打撃することで機械部品の共振周波数を測定します。また、振動試験装置で加振を行っている試験対象物の振動を 3 軸加速度センサ、レーザ式非接触変位センサ、高速度カメラで計測し解析することができます。4ch のセンサ信号と高速度カメラで撮影した映像を同期して記録、解析できるため振動の原因究明、振動対策、振動対策の検証等に使用できます。

本装置は(公財)JK Aの平成29年度自転車等機械振興補助事業に関する補助事業「公設工業試験研究所等における機械整備拡充補助事業」により導入しました。

担当 長崎県工業技術センター  
機械システム科 田口 喜祥  
0957-52-1133  
E-mail ; taguchi@tc.nagasaki.go.jp